

# 「物流に関する授業」を茨木市の向陽台高等学校で開催



滝口敬介 専務理事



堀内運送株三浦隆志 課長

大阪府トラック協会は7月17日、茨木市の学校法人早稲田大阪学園 向陽台高等学校の2年生約60名を対象に「物流に関する授業」を開催した。

現在、トラック運送業界では若年者を中心とした深刻なドライバー不足が喫緊の課題となっており、大阪府トラック協会では各行政機関と連携しながら様々な人材確保対策を行なっているが、特に、将来の進路について漠然と考え始める中学生や、より具体的に考え始める高校生にトラック運送業界へ興味関心を持ってもらい、将来の就職先の選択肢の一つとしてもらえるような対策に力を入れており、その一環として開催した。

最初に大阪府トラック協会 滝口敬介 専務理事から、緑のナンバープレートの営業用トラックについての基本的な説明や、最近のトラックの安全装置の進化、トラックドライバーの仕事のやりがいについて説明を行ない、京都府トラック協会が人材確保対策として制作したDVD「想いを運ぶ」を視聴した。

続いて、堀内運送株式会社 経営企画室・人事課 三浦隆志 課長がCMなどでもお馴染みのトラック運送会社のロゴを用いたクイズを交えながら、物流業界やトラックドライバーのお仕事についての講話や、堀内運送株式会社で実際に運んでいる物についての紹介を行なった。

日常生活のあらゆる場面に物流の仕事が携わっていることに新しい発見もあって生徒達は、メモを取りながら真剣に聞き入っていた。なお、希望する生徒については、トラック運送企業にてインターンシップを行なうことも予定している。（※新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う国内情勢を踏まえて今年度は実施しない可能性もあり）

当協会では、大阪府と連携して、府内の高校などから依頼があれば今後も同授業を実施していきたいと考えている。また、令和3年度からは、同校の授業の中で「物流に関する授業」を単位必須科目として導入することを検討している。

## 向陽台高等学校 「物流に関する授業」アンケート（一部抜粋）回答数52名

### Q. 物流業界（トラックドライバーのお仕事）に関する授業を受けてみてどうでしたか？

1. 良かった 37人(71.2%) 2. 普通 14人(26.9%) 3. 良くなかった 0人(0%) 4. 未回答 1人(1.9%)

### Q. 授業の中で印象に残っている話の内容はどんなお話ですか？

・運送会社でどのような物が運ばれているかの話。・知らない会社がたくさんあり、知れてよかった。・いろいろな会社があること。・ものをお届けして感謝されるというのがとても印象に残りました。・トラックドライバーの仕事の内容をよく聞けてよかったです。・トラックは人の想いもはこんでいるということ。・人の思いを届けることです。・物流業界についての話。・災害などの時、人々の為に何回も荷物を運んでいるという話。・トラックは危険ではなく安全なつくりだと知ったとき。・トラックは人と人をつないでいる。・トラックが縁の下の力持ちで、なくてはならない存在。など

### Q. 授業を受けてみてトラックドライバーのお仕事へのイメージは変わりましたか？

1. 変わった 18人(34.6%) 2. 少し変わった 27人(51.9%) 3. あまり変わらなかった 7人(13.5%)

### Q. トラックドライバーの仕事のイメージで良さそう(興味がある)と思うのはどんなところですか？(回答合計56人(複数回答含む))

1. 大きなトラックを運転できてカッコいい 8人(14.3%) 2. 色んな所に行ける 16人(28.6%)  
3. 1人で過ごせる時間が長い 8人(14.3%) 4. ものをお届けして感謝される 24人(42.9%) 5. その他 0人(0%)

### Q. トラックドライバーの仕事のイメージで不安に思うのはどんなところですか？(複数回答)

1. 運転が難しい 20人(27.4%) 2. 危険 9人(12.3%) 3. 忙しい 12人(16.4%)  
4. 給料 14人(19.2%) 5. 朝が早い 18人(24.7%) 6. その他 0人(0%)

### Q. ずばり、トラックドライバーになってみたいですか？

1. なってみたい 0人(0%) 2. 将来のお仕事の候補にしたい 29人(55.8%) 3. なりたくない 23人(44.2%)